

■欧州：欧州委員会、E.ONによるInnogy買収に関する詳細調査を開始

欧州委員会は2019年3月7日、ドイツの電力大手E.ONによるInnogy（ドイツ電力大手RWE子会社）の配電・小売事業の買収に関して、EU合併規則に基づき詳細調査を開始すると発表した。欧州委員会は、E.ONとInnogyがドイツ、チェコ、スロバキア、ハンガリーの電力・ガス小売市場で大きなシェアを占めていることから、本買収により小売競争が阻害され、消費者負担の増加につながるおそれがあるとし、最終的な判断を2019年7月23日までに下すとした。なお、E.ONは配電・小売事業、RWEは発電事業（再エネ・従来型電源）に特化する方針であり（2018年3月に両社間の資産交換で合意）、RWEによるE.ONの再エネ事業の買収については、2019年2月に欧州委員会の許可が下されている。